

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

F★★★★

環境配慮型
2液水性エポキシ樹脂コンクリート床用塗料
フローンアクアエポ

Hardness

耐久性

耐摩耗性・耐薬品性・
防塵性に優れ、光沢に優れた
強靱な塗膜が得られます。

Safety

安全性

水分散型なので火災の
危険性が少なく、
貯蔵が容易です。

None Dilution

無希釈

A液B液を混合、攪拌
だけで塗装が容易です。

Beauty

美装性

耐ブラッシング性に優れ、
色ムラも出にくく、
美装性に優れています。

Dust proof

防塵

コンクリート、モルタルの
劣化や発塵・汚れやホコリの
付着を防ぎます。

Low voc

低VOC

厚生労働省指針13物質
を含んでおりません。
(ホルムアルデヒド等)

Low smell

低臭

水性タイプで嫌な
刺激臭がありません。

■用途

1.臭気を気にする、工場、倉庫の床 2.室内廊下・地下駐車場

■容量・配合比・塗装面積

品 名	容 量			配合比(重量比)		標準塗装面積
	A液(主剤)	B液(硬化剤)	セット	A液(主剤)	B液(硬化剤)	
フローンアクアエポ	6kg	9kg	15kg	2	3	0.15kg/m ² ×2回塗で50m ²
	2kg	3kg	5kg			0.15kg/m ² ×2回塗で16m ²

■耐薬品性、耐油性

試験項目	結果	試験条件
耐 水 性	◎	6時間浸漬 (JIS K 5970に準拠)
耐 溶 剤 性	◎	20%塩水、スポット試験48時間
	◎	トルエン、スポット試験48時間
	◎	キシレン、スポット試験48時間
耐 酸 性	◎	エタノール、スポット試験48時間
	◎	10%塩酸、スポット試験48時間
	○	10%硫酸、スポット試験48時間
耐アルカリ性	△	10%酢酸、スポット試験48時間
	◎	10%苛性ソーダ、スポット試験48時間
耐油性	◎	10%アンモニア、スポット試験48時間
	◎	灯油、スポット試験48時間
耐生活材性	◎	エンジンオイル、スポット試験48時間
	◎	飽和砂糖水、スポット試験48時間
	◎	しょう油、スポット試験48時間
耐生活材性	◎	ソース、スポット試験48時間
	◎	しょう油、スポット試験48時間

※判定 ◎=異常なし ○=やや艶引け △=艶引け
※スポット試験は、JIS A 5705に準拠

○厚生労働省が定める「シックハウス問題の原因物質」13物質を使用していません。
○文部科学省が定める「学校環境悪化の原因物質」6物質を使用していません。

分類	成分名		
VOC類	トルエン	非配合	※
	キシレン	非配合	※
	エチルベンゼン	非配合	※
	スチレン	非配合	※
	テトラデカン	非配合	
	パラジクロロベンゼン	非配合	※
	フタル酸ジノルマルブチル	非配合	
	フタル酸ジ2エチルヘキシル	非配合	
SVOC類	クロルピリホス	非配合	
	ダイアジノン	非配合	
	フェノブカルブ	非配合	
アルデヒド類	ホルムアルデヒド	非配合	※
	アセトアルデヒド	非配合	

※は文部科学省が定める物質



東日本塗料

■乾燥性

温 度	指 触 乾 燥	上塗可能時間	歩行可能時間
10℃	30分	5時間	16時間以上
23℃	15分	4時間	12時間以上
35℃	10分	3時間	12時間以上

※ 乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。
※ 施工時の環境が悪い場合（低温時、高湿度時、換気が充分でない室内）は塗膜に欠陥（ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等）が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。

●常備色（6色）

A-1/マスカットグリーン	A-2/エメラルドグリーン	A-3/フレッシュグリーン
A-4/フォックスグレー	A-5/サンドベージュ	A-6/スカーレットブラウン

●標準色（15色）

B-4/ムーングレー	B-5/シルバークレー	B-6/ハンターグリーン
B-7/セメントグレー	B-12/ ライトベージュ	B-15/キャメルイエロー
B-16/チャイナベージュ	B-18/ラインイエロー	B-20/ライトグレー
B-21/アーモンドブラウン	B-22/マイルドグリーン	B-23/ウォーターブルー
B-24/ハーベストブラウン	B-25/マリンブル	B-26/ゴールドンイエロー

●指定色

※納期に時間がかかります。
※色見本は、色見本帳をご参照下さい。
※B-18/ラインイエロー、B-26/ゴールドンイエローは、カブリが悪いのでご注意ください。

■標準工法

コーティング工法（総合塗膜厚0.2mm）

工程	材 料 名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	——	——	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液:B液=1:2（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンアクアエポ	0.15	4～48時間	A液:B液=2:3（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4	フローンアクアエポ	0.15	12時間 (軽歩行開放時間)	A液:B液=2:3（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。

※フローンアクアエポは無希釈でご使用下さい。
※ 施工時の環境が悪い場合（低温時、高湿度時、換気が充分でない室内）は塗膜に欠陥（ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等）が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。
※ 緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるので、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。

■施工上の注意事項

- 下地は、砂、ゴミ、ホコリ等を完全に除去して下さい。また新設コンクリート、モルタル面の表面には、レイトンス（遊離アルカリ）による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ず、ワイヤー付きボリッシャー等でレイトンス層を完全に除去して下さい。
- コンクリート、モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、またアルカリの影響により、密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として含水率が、高周波水分計ケット社製HI-500・HI-520で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。強化コンクリート面についてはフローンエコブラ速乾をご使用下さい。詳細はカタログを参照して下さい。
- コンクリート、モルタル等が発生した亀裂は、Uカットして、エポパテ等を充填し、亀裂面が平滑になるように研磨処理して下さい。
- フローンアクアエポは、2液の反応型塗料ですので、**配合比はA液:B液=2:3（重量比）**で計量し、充分攪拌したのち使用して下さい。塗布後は白っぽく、乾燥後で注文の色となります。
- A液とB液の混合と同時に反応が進みます。使用可能時間（ポットライフ）を過ぎた塗料は、塗膜の欠陥（ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等）が発生しますので使用しないで下さい。
使用可能時間（ポットライフ）は1時間（23℃）です。施工時の温度、施工面積、作業人数等を考慮して、無駄のないように材料の配合をして下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。
- 7.太陽光の当たる場所では黄変します。又、淡彩色は短時間でも黄変しますので、ご注意ください。

感作性あり	警 告	有害性あり
	1.健康に有害な物質を含有している。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。 （呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。）	
業 務 用	《注意事項》 吸入すると中毒、その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いについては缶に表示された注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)をご参照下さい。	

●お問い合わせは……



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

■性状

試 験 項 目	試 験 結 果	試 験 条 件
外 観	A 液（主 剤） 着色粘稠液	
	B 液（硬化剤） 白色粘稠液	
混 合 液 粘 度	500mPa・s	23℃ B型粘度計
可 使 時 間	1時間	23℃
上 塗 可 能 時 間	4時間	23℃
歩 行 可 能 時 間	12時間以上	23℃
完 全 硬 化	7日間	23℃

■物性

試 験 項 目	試 験 結 果	試 験 条 件
引 っ か き 硬 度	H	JIS K 5600 鉛筆法
鏡 面 光 沢 度	95	JIS K 5600 入射角60度
摩 耗 質 量	127mg	JIS K 7204 テーパー式摩耗試験器
耐 お も り 落 下 性	合格	JIS K 5600 デュボン式(500g×50cm)
付 着 性	100/100	JIS K 5600 クロスカット法
ホルムアルデヒド放散等級	F★★★★	JIS K 5601-4-1

防滑工法（総合塗膜厚1.2mm）

工程	材 料 名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	——	——	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液:B液=1:2（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンアクアエポ	0.15	直後	A液:B液=2:3（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4	フローン硅砂6号又は7号（追吹付）	0.3	4～48時間	工程3の直後、リシンガン（口径3～4mmφ）にてフローン硅砂6号又は7号を散布して下さい。
5	フローンアクアエポ	0.2	4～48時間	A液:B液=2:3（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
6	フローンアクアエポ	0.2	12時間 (軽歩行開放時間)	A液:B液=2:3（重量比）の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。

※フローンアクアエポは無希釈でご使用下さい。
※ 施工時の環境が悪い場合（低温時、高湿度時、換気が充分でない室内）は塗膜に欠陥（ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等）が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。
※ 緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるので、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。

- 8.床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- 9.気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。
硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

10℃以下 硬化後退 (カブリ、しわ、軟化発生)	15℃～25℃ 最適	30℃以上 硬化促進 (ポットライフ促進)
--------------------------------	---------------	-----------------------------

- また、施工時の環境が悪い場合（低温時、高湿度時、換気が充分でない室内）は塗膜に欠陥（ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等）が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。
- 10.開封後はすみやかに使い切して下さい。
 - 11.直接皮膚に触れないように十分に注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
 - 12.材料の保管、取り扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願いします。
 - 13.低温時は、エポキシ硬化促進剤に対処できません。（但し、エポキシ硬化促進剤は危険物第4類 第3石油類）詳しくは当社までご相談下さい。
 - 14.動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行ってください。
 - 15.塗料・塗料容器、塗装具を廃棄する時は産業廃棄物として処理して下さい。

 東日本塗料株式会社



本 社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼 玉 工 場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063